



# 平成25年度予算概要

## 「みんなが元気に輝く たくましいまち岡谷」の実現に向けて ～未来と元気を創造・進展する予算～

市民の皆様におかれましては、岡谷市発展のため、それぞれのお立場で、また、さまざまな場面で、まちづくりにご参加・ご協力をいただいておりますことに、心から敬意を表しますとともに、深く感謝を申し上げます。

さて、岡谷市にとりまして平成25年度は、第4次岡谷市総合計画の5年目として、前期基本計画の最終年を迎えることから、前期基本計画に掲げた目標達成に向け実施してきた施策の成果が求められるとともに、第4次岡谷市総合計画に掲げた将来都市像「みんなが元気に輝く たくましいまち岡谷」の具現化に向け、後期基本計画に繋げていく重要な年となります。

そのため、前期基本計画に掲げた目標であります、

- 1 魅力と活力にあふれる、にぎわいのあるまち
- 2 とともに支えあい、健やかに暮らせるまち
- 3 自然環境と暮らしが調和した、安全・安心なまち
- 4 生涯を通じて学び、豊かな心を育むまち
- 5 快適に生活できる、都市機能の充実したまち

を基本的な「柱」として予算編成を行いました。また、重点施策として「たくましい産業の創造」、「輝く子どもの育成」、「健康でいきいきとした市民生活の構築」を掲げ、厳しい財政状況にあっても、財源を重点的、効率的に配分し、事業の着実な推進と、安定した財政基盤の確立を図りながら、市民のみなさんの暮らしを守り、将来に多くの夢と希望が持てる施策を、市民のみなさまと行政との協働により展開してまいりたいと考えております。

岡谷市を取り巻く社会経済情勢は、依然として厳しい状況にありますが、重要施策であります新病院や新消防庁舎の建設、湖周行政事務組合が行う湖周地区ごみ処理施設の整備のほか、文化を核としたまちづくりの拠点となる新美術考古館や製糸関連施設の整備、看護専門学校の整備を着実に推進するとともに、産業振興・子育て支援・高齢者福祉などの各種施策に継続して取り組み、岡谷市ならではの特色あるまちづくりと、市民誰もが将来にわたり快適で、輝きに満ちた生活を送ることができるまちづくりを進めてまいりたいと考えております。

市民のみなさまにはまちづくりへの積極的なご参加をいただきますよう、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



岡谷市長 今井竜五

## ～目次～

予算の基礎知識・・・・・・・・・・	1
一般会計予算の状況・・・・・・・・	3
平成25年度予算の 5つの基本目標と主な事業・・・・・	8
新病院建設 新消防庁舎建設 に向けて・・・・・	25
岡谷市のあれこれ (岡谷市の基礎知識)・・・・・・・・	27
岡谷市土地開発公社の 抜本的改革について .....	28
参考資料・・・・・・・・・・	29
組織・窓口のご案内・・・・・・・・	32

# 予算の基礎知識 Q&A

## Q. そもそも「予算」ってなあに？

A. 予算とは、1年間（4月から翌年3月まで）の収入と支出を前もって見積もることです。

新しい年度が始まる前に、1年間にどのくらいの収入（入ってくるお金）があるのか、また行政サービスをどのように行うのかを計画し、そのために使うお金（支出）がどのくらい必要なのかを見積もります。これらの内容をまとめたものが予算書です。

なお、市の予算においては、収入のことを歳入、支出のことを歳出といいます。

## Q. どうやって岡谷市の予算を決めるの？

A. 市長が予算案を作り市議会の審議と議決によって成立します。

岡谷市役所のそれぞれの担当部署は、市民のみなさんの意見や要望を聞き、「1年間の行政サービス」を検討します。その後担当部署の案について庁内全体で協議・検討を重ね、市長が予算案をまとめ市議会に提出します。

市民を代表する市議会は、提出された予算案を事業内容や実施体制などいろいろな面から審議したうえで議決（議会の意思決定）をします。

## Q. 一度決めた予算は変わることはないの？

A. 変わることがあります。それを補正予算といいます。

市議会で決定した予算から事業を実施するうえで、予算を見積もるときに予測できなかったことが起きることがあります。例えば、台風や豪雨などの自然災害などにより、緊急にお金を使わなくてはならないときは、予算を変える必要があります。このような場合にも、市長が変更する予算案をつくり、最初の予算と同じように市議会へ提出します。この予算のことを「補正予算」といいます。

## Q. 予算はなんのために必要なの？

A. 行政サービスを計画的に行うために、予算が必要です。

予算は、歳入と歳出の見積もりとその計画です。1年間の行政サービスを計画的に行うために予算を作成することが必要になります。

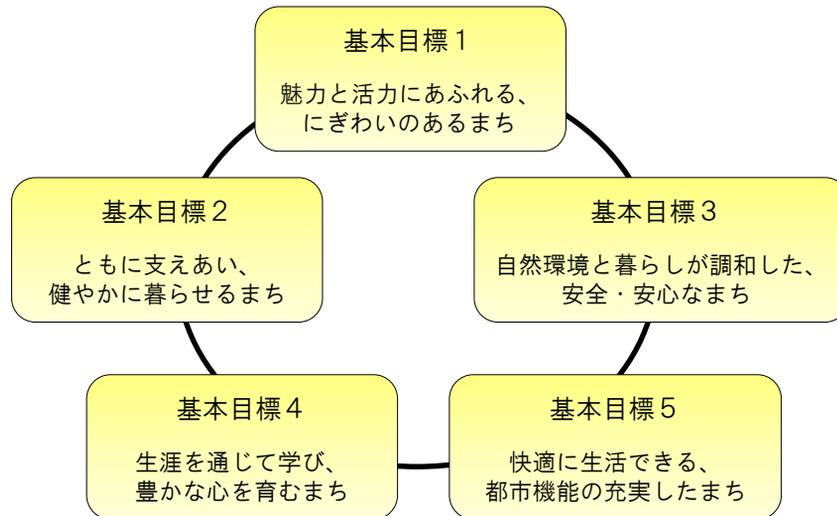
また、歳出予算は成立した予算の目的に従って、予算の範囲内において執行しなくてはならないことから、前もって行政サービスの計画とそれに見合った予算の作成が必要になるのです。

# Q. 何を目標として予算を作るの？

A. 総合計画で定めた基本目標を達成するため、予算を作成します。

平成25年度は、第4次岡谷市総合計画の5年目を迎え、前期基本計画の最終年となりますが、この総合計画に掲げる5つの基本目標を達成するため、予算を作成します。

## 第4次岡谷市総合計画におけるおかやの将来都市像 「みんなが元気に輝く たくましいまち岡谷」



# Q. 平成25年度の岡谷市の予算規模は？

A. 一般会計：210億9,000万円（対前年度比 8億5,700万円増）  
特別会計：62億8,270万円（対前年度比 2億1,620万円増）  
企業会計：126億2,017万5千円（対前年度比 12億5,628万3千円増）

### 【一般会計：210億9,000万円】

教育・福祉や道路、公園の整備など市の基礎的な行政サービスを行うための会計です。主な収入は、市税、地方交付税、国・県支出金などです。

### 【特別会計：62億8,270万円】

特定の目的のための会計で、国民健康保険税など特定の収入があり、一般会計と切り離して、その収入・支出を経理する会計です。

- |                          |                       |
|--------------------------|-----------------------|
| ・国民健康保険事業特別会計：50億6,930万円 | ・地域開発事業特別会計：4億6,560万円 |
| ・分収造林事業特別会計：2,160万円      | ・霊園事業特別会計：1,750万円     |
| ・温泉事業特別会計：2,280万円        | ・訪問看護事業特別会計：4,030万円   |
| ・後期高齢者医療事業特別会計：6億4,090万円 | ・湊財産区一般会計：470万円       |

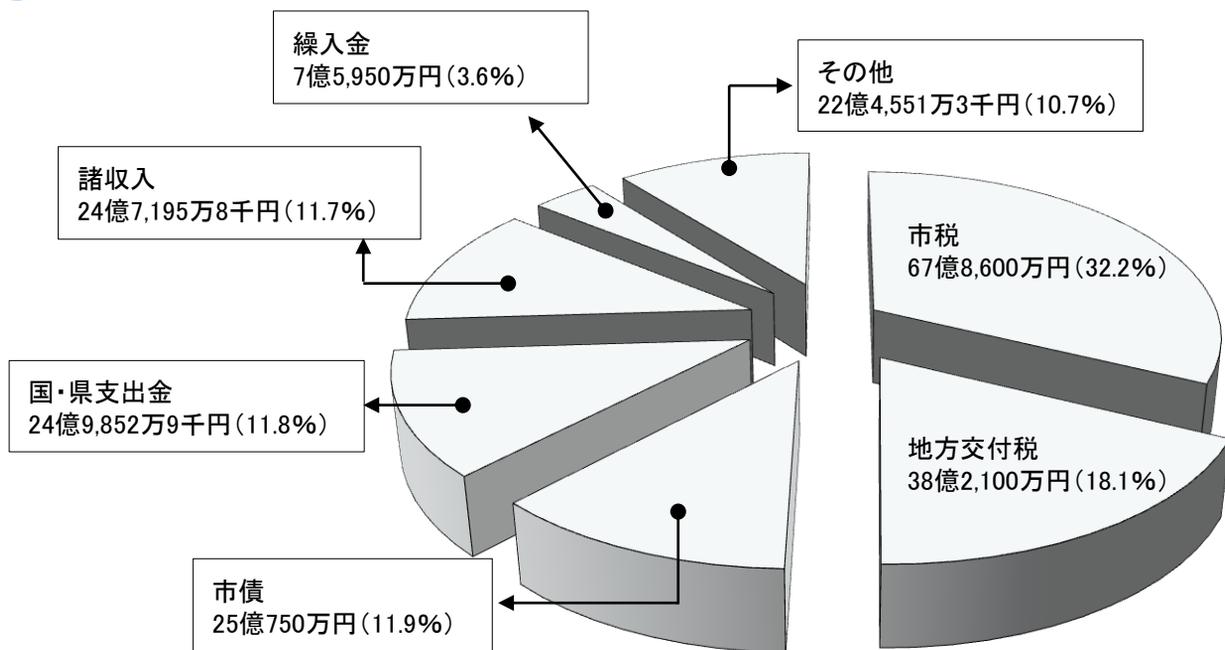
### 【企業会計：126億2,017万5千円】

岡谷市には、水道事業会計、下水道事業会計、病院事業会計の3つの企業会計があります。民間企業と同じように、事業で収益をあげて運営しています。

- |                      |                       |
|----------------------|-----------------------|
| ・水道事業会計：12億5,895万7千円 | ・下水道事業会計：27億6,091万1千円 |
| ・病院事業会計：86億30万7千円    |                       |

# 一般会計予算の状況

歳入予算 210億9,000万円



市 税	市民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など	
地方交付税	全国で一定の行政サービスが行えるよう国から交付されるお金	
市 債	公共施設の整備に伴い金融機関から借りるお金	
国・県支出金	国・県から特定の事業のために交付される補助金など	
諸 収 入	他の科目に分類されない収入で、延滞金や実費徴収金など	
繰 入 金	市が積み立てた基金（貯金）を取り崩してまちづくりに使うお金	
そ の 他	使用料及び手数料	公共施設の使用料や、住民票などの発行手数料
	地方消費税交付金	消費税のうち人口などの状況により国から交付されるお金
	分担金及び負担金	事業に係る経費の一部を受益の程度に応じ負担していただくお金
	財産収入	財産の貸付け、売り払いなどにより得るお金

## ～市税収入の状況～

歳入の30%以上を占める市税については、平成24年度予算と比較すると4,600万円の増ではありますが、平成21年度予算と比較すると8億4,000万円も減少しています。

これは、長引く景気の低迷や納税義務者数の減少などによるものです。



# 歳入予算を、一般家庭の家計簿に例えると・・・

岡谷市の平成25年度の一般会計予算は、210億9,000万円ですが、数字が大きすぎてなかなか実感できません。そこで、一般家庭の1か月の家計簿に例えてみました。

平成25年度一般会計予算  
210億9,000万円

市税	67億8,600万円
諸収入	24億7,196万円
その他	22億4,551万円
地方交付税	38億2,100万円
国・県支出金	24億9,853万円
繰入金	7億5,950万円
市債	25億 750万円

1か月の収入が200,000円の  
一般家庭の家計簿

給料	64,353円
諸手当等	44,737円
親からの仕送り等	59,929円
貯金の取崩し	7,202円
金融機関からの借入	23,779円



## 5年前（平成20年度当初予算）の家計簿は？



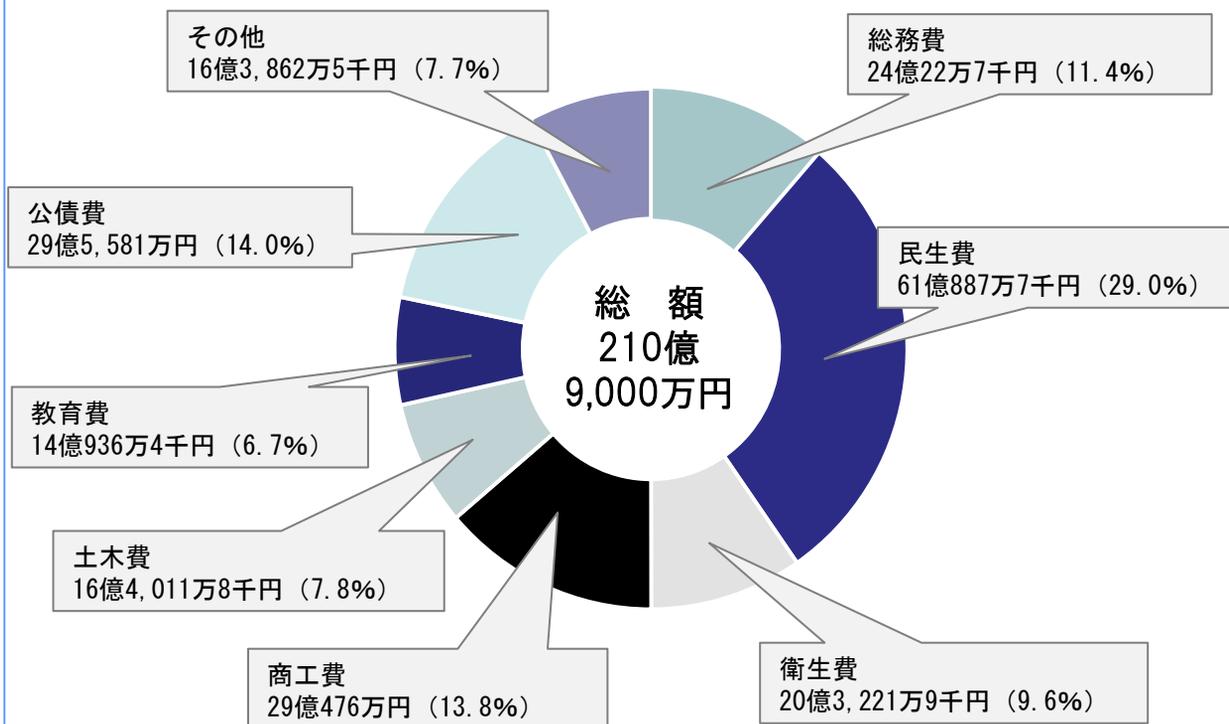
### 特徴・・・

給料（市税）に比べて、親からの仕送り（国・県支出金、地方交付税）や金融機関からの借入（市債）に頼るところが大きいため、今後は、給料の増（各種事業の展開による経済の活性化）や支出の減（行財政改革）など、自らの給料でやりくりするための工夫が必要です。

また、5年前（平成20年度当初予算）と比較すると、給料（市税）が減少し、親からの仕送りや金融機関の借入が増加していることが分かります。

給料	88,726円
諸手当等	43,838円
親からの仕送り等	46,191円
貯金の取崩し	6,095円
金融機関からの借入	15,150円

## 歳出予算 210億9,000万円



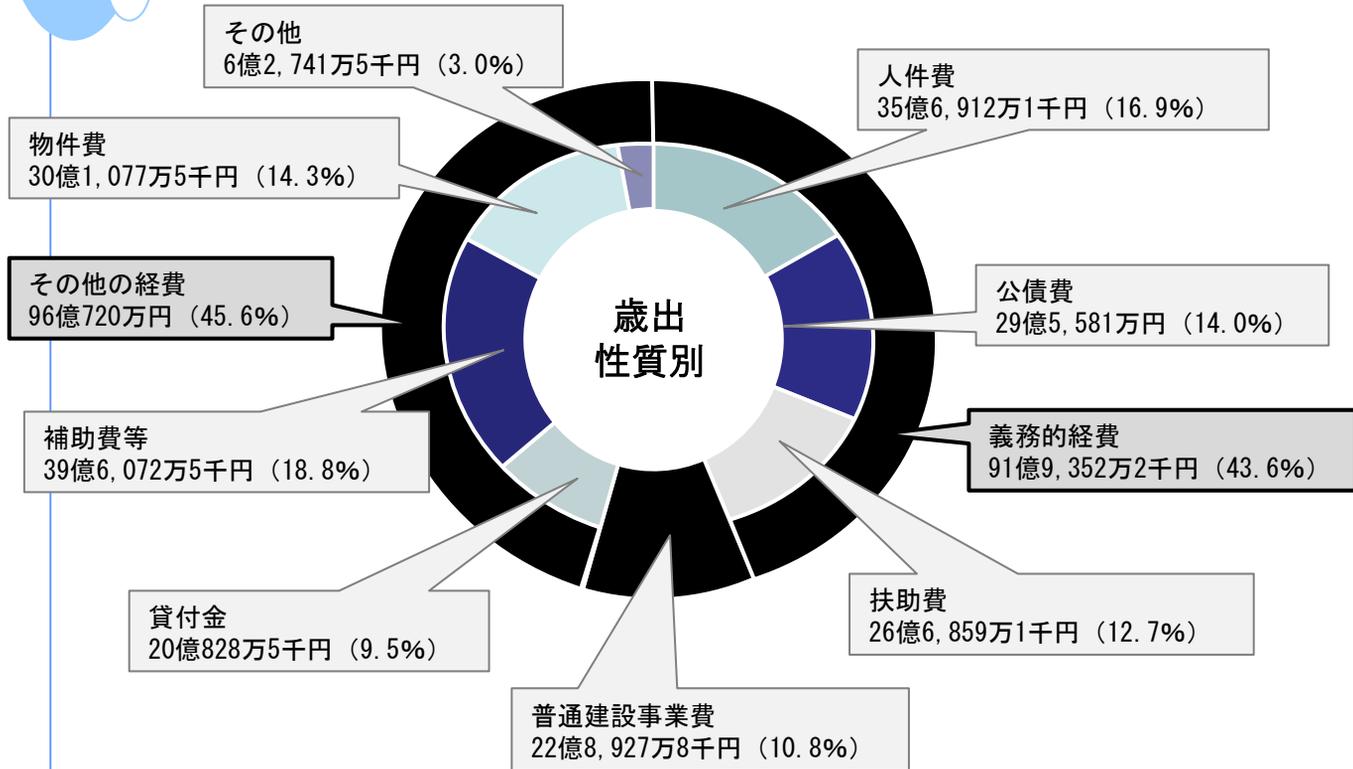
限られた財源（収入）の中で事業の選択と集中を進め、「みんなが元気に輝く たくましいまち岡谷」の実現に向け、最も効果的な事業に予算を配分しました。

民生費（輝く子どもの育成）、商工費（たくましい産業の創造）が大きなウェイトを占めています。

総務費	市の運営や税金の賦課徴収、戸籍住民票の管理などに使うお金	
民生費	障害者や高齢者、子育てなどに使うお金	
衛生費	保健や環境・衛生の向上、病院への繰出金などに使うお金	
商工費	工業や商業、観光の振興に使うお金	
土木費	道路や橋、公園、市営住宅などに使うお金	
教育費	小中学校、図書館、体育館などの管理運営に使うお金	
公債費	市債（借金）の返済に使うお金	
其他	議会費	市議会の運営に使うお金
	労働費	雇用の促進や勤労者の福祉に使うお金
	農林水産費	農業、林業などの振興・管理・整備に使うお金
	消防費	消防や救急、消防団の活動などに使うお金
	予備費	自然災害など緊急な対応が必要になったときに使うお金

# 歳出の性質別内訳は次のようになっています。

歳出を経済的な性質を基準にして分類したものが、次のグラフです。  
この分類は、全国のどこの市町村も同じ基準で分類しています。



人件費と公債費、扶助費を合計したものが「義務的経費」と呼ばれています。これは支出が義務的な要素を持っているからです。

「普通建設事業費」は、投資的経費と呼ばれ、支出の効果が資本形成につながり、資産として将来に残るものです。それ以外は「その他の経費」と呼ばれ、以上の3つに分類されています。

人件費	市長や議員などの特別職と一般職員に支払われる報酬や給料	
公債費	市債の返済に使う経費	
扶助費	高齢者や障害者等の施設入所や生活保護などの福祉的な経費	
普通建設事業費	道路や学校などの建設事業に使う経費	
貸付金	預託金など直接現金の貸付けを行うための経費	
補助費等	各種団体などへの補助金や負担金	
物件費	事務に必要な経費や光熱水費、委託料など	
その他	維持補修費	道路や施設の修繕、維持に使う経費
	積立金	基金（貯金）に積立てを行うための経費
	繰出金	他の会計へ支出するための経費
	予備費	自然災害など緊急な対応が必要になったときに使う経費

# 歳出予算を、**市民ひとりあたり**で計算すると…

岡谷市の平成25年度の一般会計予算は、210億9,000万円ですが、市民ひとりあたりに対する行政サービスの経費を計算してみました。



平成25年度の一般会計予算、210億9,000万円を人口（51,833人）で割ると、市民ひとりあたり、406,800円の行政サービスを受けている計算になります。

一方、これに対して平成25年度の市税67億8,600万円を同様に人口で割ると、市民ひとりあたり約130,900円の負担をいただいていることとなります。



<b>市議会の運営経費</b>  3,900円	<b>市役所などの運営</b>  50,800円 (4,500円)	<b>福祉・子育てに</b>  123,200円 (5,300円)
<b>環境衛生の向上に</b>  41,100円 (1,900円)	<b>雇用の確保・拡大</b>  2,200円	<b>農業などの振興に</b>  3,500円 (200円)
<b>産業振興の充実に</b>  61,000円 (5,000円)	<b>道路などまちづくり</b>  48,600円 (17,000円)	<b>消防・救急体制に</b>  21,400円 (200円)
<b>教育の充実に</b>  33,300円 (6,100円)	<b>借金の返済に</b>  16,800円 <small>※各目的に分類されない、 その他の財源補てん的な 市債の返済</small>	<b>緊急時の備えとして</b>  1,000円

※ ( ) 内市債（借金）の返済額

# 1 魅力と活力にあふれる、にぎわいのあるまち

岡谷市の基幹産業である製造業を軸とした「産業振興施策の推進」を最重要課題として、企業誘致に向けた取り組みをはじめ、既存企業の活性化や雇用の維持・拡大を進めます。また、工業のみならず、商業・観光・農林業など産業全般にわたり多くの施策を展開し、就労の確保と人口の減少に歯止めをかけることにより、担税力を高め、強い財政基盤と活力のあるまちづくりを推進します。



<b>【新規】工業活性化計画策定事業</b>			<b>← 【新規・拡充】事業名</b>	
	担当課	産業振興戦略室	<b>← 担当課</b>	
	事業費	5,500千円	<b>← 事業にかかる経費</b>	
	財源	補助金	5,500千円	<b>事業に係る財源</b> 補助金…国や県などからの補助金 借入…市債（借金） 使用料等…使用者からの利用料等 市 …市が負担する額
		借入		
		使用料等		
市				
<p>市内製造業の特徴や課題を把握するとともに、今後目指すべき新分野を見極めるための市場調査を実施し、平成26年度を初年度とした「工業活性化計画」を策定します。</p>			<b>事業の概要</b>	

<b>商工業振興条例補助金</b>			
	担当課	産業振興戦略室	
	事業費	107,620千円	
	財源	補助金	
		借入	
		使用料等	
市		107,620千円	
<p>工場移転・新築等に対し、必要な助成を行い、企業の事業拡大や立地促進による商工業の振興、発展を図ります。</p>			

<b>首都圏産業振興活動拠点事業</b>			
	担当課	産業振興戦略室 工業振興課	
	事業費	7,609千円	
	財源	補助金	
		借入	
		使用料等	
市		7,609千円	
<p>岡谷市への企業誘致や受注開拓に向けた活動拠点を首都圏に設置し、効率的で効果的な活動を展開し産業振興を図ります。</p>			

# 1 魅力と活力にあふれる、にぎわいのあるまち

## 岡谷市の産業振興を考える 懇談会事業



担当課	産業振興戦略室	
事業費	505千円	
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	505千円

岡谷市出身者で都市圏の企業で活躍する会社役員や、都市圏に本社があり岡谷市にも拠点がある企業経営者と情報交換を行うとともに、懇談会を開催し新規受注開拓や企業誘致を図ります。

## 【拡充】新技術・新製品等 ものづくりチャレンジ企業応援事業



担当課	工業振興課	
事業費	15,000千円	
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	15,000千円

市内企業が単独または産学協同で新技術・新製品の開発を行う場合に、開発等に係る経費に対して助成を行い、企業の競争力の強化と新たな事業の創出を図ります。

企業誘致や新分野への参入をはじめ、創業・起業支援のための事業を展開するほか、景気低迷の影響を受けている既存企業の活性化を図るため、さまざまな事業を展開していきます。



## 新規創業者トータルマネジメント サポート事業



担当課	工業振興課	
事業費	5,164千円	
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	15千円
	市	5,149千円

創業後、間もない市内中小企業者の経営基盤の確立に向けた支援することで新規創業を促進し、地域経済の活性化と雇用の拡大を図ります。

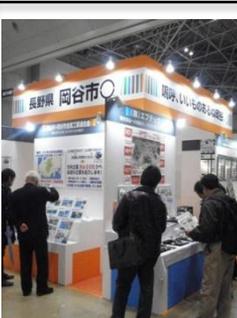
## 【拡充】中小企業金融制度



担当課	工業振興課	
事業費	2,110,947千円	
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	20,000千円
	市	2,090,947千円

資金繰りの悪化など厳しい状況にある中小企業に対し、「経営サポート借換資金」の創設による返済負担の軽減や小規模企業に対する利子補給の継続などにより、市内企業の経営の安定化を図ります。

## 展示会出展事業



担当課	工業振興課	
事業費	8,143千円	
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	3,470千円
	市	4,673千円

市が展示ブースを確保し、自費での出展が難しい個人企業や中小企業の製品を共同展示することにより、市内企業の新規受注の確保を図ります。

# 1 魅力と活力にあふれる、にぎわいのあるまち

## 【新規】小鳥バス60周年記念事業



担当課	商業観光課	
事業費	850千円	
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	500千円
	市	350千円

塩嶺小鳥バス60周年を記念した記念ピンバッジセットの販売や記念パンフレットの作成などにより、小鳥バスの更なる普及を図ります。

## 商業等振興補助金



担当課	商業観光課	
事業費	7,330千円	
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	7,330千円

空き店舗の改修、既存店舗の改修及び賃借料の助成を行い、まちなかの賑わい創出と商店街の活性化を図ります。

## 製糸関連施設整備事業



担当課	ブランド推進室	
事業費	301,500千円	
財源	補助金	
	借入	265,000千円
	使用料等	
	市	36,500千円

旧農業生物資源研究所に岡谷蚕糸博物館等を移転整備し、養蚕、製糸業により育まれた文化、歴史、先人の偉業を全国へ発信し、後世に伝承するとともに、新たなシルク文化を生み出す「岡谷ブランド」の拠点施設として整備します。

## 【新規】おかやブランド プロモーション協議会負担金



担当課	ブランド推進室	
事業費	1,100千円	
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	1,100千円

「岡谷ブランドブック」に沿ったアクションプランの具現化に向けて、協議会事業に対する経費を負担し、地域経済の活性化を図ります。

## 【新規】産業観光推進事業



担当課	商業観光課	
事業費	900千円	
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	900千円

産業観光を受け入れる事業所に対して、必要な経費を助成するとともに、塩嶺王城観光開発協議会が実施する産業観光ツアーに対する経費を負担し、観光産業の振興を図ります。

商業や観光の振興は、まちの活気や賑わいを創り出す重要なポイントです。より多くの方が岡谷を訪れ、またより多くの方に市内の店舗を利用してもらえるよう、事業を展開していきます。



# 1 魅力と活力にあふれる、にぎわいのあるまち

## 【拡充】鳥獣被害軽減対策事業

	担当課	農林水産課	
	事業費	3,642千円	
	財源	補助金	625千円
		借入	
		使用料等	
市	3,017千円		

個体数調整のため、檻、わな、銃器による駆除を継続するとともに、新たにニホンジカの駆除に対する奨励金制度を創設し、駆除の促進と鳥獣被害の軽減を図ります。

## 農道水路整備事業

	担当課	農林水産課	
	事業費	13,084千円	
	財源	補助金	10,260千円
		借入	2,000千円
		使用料等	
市	824千円		

老朽化が進んでいる農業用水路及びポンプを順次整備(更新)し、安定的な農業用水の供給を行います。今年度は、鮎沢地区の水路整備工事と、間下ポンプの更新工事を行います。

## 遊休農地利用促進事業

	担当課	農林水産課	
	事業費	4,224千円	
	財源	補助金	3,800千円
		借入	
		使用料等	
市	424千円		

農業者の高齢化、後継者不足等により農用地の遊休、荒廃化が進むなか、遊休農地を活用する耕作者に対して助成を行い、農地の有効利用促進、地産地消の促進を図ります。

## 【拡充】楽々農業楽しみま専科事業

	担当課	農林水産課	
	事業費	729千円	
	財源	補助金	
		借入	
		使用料等	214千円
市	515千円		

家庭菜園の普及と担い手育成のため、研修農園で基礎を習得する機会を設け、担い手の育成、確保に繋げるとともに、遊休農地の解消と地産地消の促進を図ります。今年度は、「プランターから始める農業」を統合し、「研修農園コース」と「プランターコース」で実施します。

農地や山林は、食糧や木材の生産だけでなく、自然や水源など大変多くの機能を持っています。特に災害を防ぐ観点からも、山林や水路などの維持管理は非常に重要です。



# 1 魅力と活力にあふれる、にぎわいのあるまち

## 【拡充】障害者就労体験補助金

	担当課	工業振興課	
	事業費	90千円	
	財源	補助金	
		借入	
		使用料等	
市	90千円		

法定社会福祉施設において就労支援を受けている方が、就職に向けて市内企業での就業体験等を行う場合、受入企業に対して助成を行い、企業負担の軽減を図るとともに、就労体験等の機会を活性化し、就労支援の充実を図ります。今年度からは、対象企業の要件を見直し、中小企業以外にも拡大し実施します。

## 【拡充】高校生未来の就職サポート事業

	担当課	工業振興課	
	事業費	424千円	
	財源	補助金	
		借入	
		使用料等	
市	424千円		

厳しい雇用情勢のなか、高校生を対象とした進路を考える講演会を実施するほか、職業座談会の実施や諏訪圏工業メッセの見学を通じ、生徒の職業観の育成を図ります。また、インターンシップを受け入れた企業に対し、経費の一部を助成します。

## 未就職者等雇用促進事業

	担当課	工業振興課	
	事業費	1,116千円	
	財源	補助金	
		借入	
		使用料等	
市	1,116千円		

中高年齢者等を雇用した企業へ助成を行い、中高年齢者等の雇用促進と企業の支援を行います。

## 緊急雇用創出事業

	担当課	農林水産課ほか	
	事業費	30,762千円	
	財源	補助金	30,762千円
		借入	
		使用料等	
市			

県の補助事業を活用して、離職者や求職者、中高年齢者等に対して、短期の雇用・就職機会を創出・提供します。今年度は、7事業で24人の雇用を創出します。

働く場の確保は、生活基盤の維持のために不可欠なものです。商工業や農林水産業の振興事業とも連携し、市民のみなさんの安定した生活の確保を支援していきます。



## 2 とともに支えあい、健やかに暮らせるまち

少子高齢化が進むなかで、社会保障などの福祉施策の充実が重要な課題となってきています。市民のみなさん一人ひとりが、将来にわたって健康で快適に、豊かな生活を送ることができるよう、保健医療の充実、子育て支援、福祉の充実を掲げ、さまざまな施策を推進するほか、第二次岡谷市健康増進計画の初年度として、計画に基づく事業を積極的に実施します。



### 乳幼児等医療費給付事業

	担当課	医療保険課	
	事業費	151,821千円	
	財源	補助金	41,675千円
		借入	
		使用料等	
市	110,146千円		

乳幼児家庭の経済的負担の軽減による子育て支援の推進、充実を図ります。今年度も所得制限は設けず、入院時食事代も全額給付します。

### 【新規】未熟児養育事業

	担当課	健康推進課	
	事業費	4,266千円	
	財源	補助金	2,754千円
		借入	
		使用料等	585千円
市	927千円		

養育のため入院を必要とする未熟児に対して養育に必要な医療費の給付を行うとともに、退院後は医療機関との連携による訪問指導を行い、乳児の心身の健全な発育・発達を促し、母親の育児負担の軽減を図ります。

### 【拡充】子育て支援事業

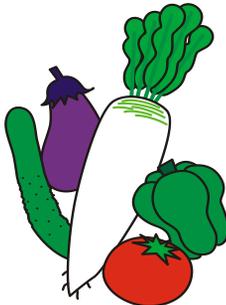
	担当課	子ども課	
	事業費	4,973千円	
	財源	補助金	1,440千円
		借入	
		使用料等	
市	3,533千円		

発達面での経過観察や個別のかかわりを必要とする乳幼児の健やかな発達を促すためのフォロー教室を開催し、発達障害の早期発見、早期支援を図ります。

また、今年度から発達支援関係の事業を子ども課で実施し、健診から入園後の継続的な支援を行います。

### 【新規】食のお悩み解決

#### テキスト事業

	担当課	健康推進課	
	事業費	295千円	
	財源	補助金	147千円
		借入	
		使用料等	
市	148千円		

各年代(子ども・成人・高齢者)のライフステージに応じたテキストを配布し、「食」の大切さや楽しさを知り、伝えることにより食育の推進を図ります。

## 2 とともに支えあい、健やかに暮らせるまち

### 医師確保対策事業



	担当課	健康推進課
	事業費	5,000千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	5,000千円

医学部への入学資金及び在学中の修学資金に対する奨学金並びに市内救急医療機関への就業支援を行い、医師確保及び地域医療体制の充実を図ります。

### 【拡充】不妊・不育治療助成事業



	担当課	健康推進課
	事業費	1,515千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	1,515千円

不妊及び不育治療を受けている市内の夫婦に対し、治療費の一部を助成し、経済的負担の軽減を図ります。

### 女性のためのがん検診推進事業



	担当課	健康推進課
	事業費	11,007千円
財源	補助金	5,503千円
	借入	
	使用料等	
	市	5,504千円

子宮がん、乳がんの罹患率が高くなってきていることから、一定年齢の女性に対して無料クーポンを配布し、がん検診の受診率の向上を図るとともに、早期にがんを発見し、進行がんやがんによる死亡率の減少を図ります。

### あるき太郎まちづくり ウォーキング事業



	担当課	健康推進課
	事業費	296千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	296千円

第2次岡谷市健康増進計画の重点課題である「身体活動運動」にあわせ「ウォーキングイベント」を開催し、市民一人ひとりの健康づくりに対する意識の高揚を図ります。

今年度は、春(花回廊壱萬歩)に開催し、「歩く」ことの普及啓発を図ります。



健康は、充実した生活を送るための基本です。市民のみなさんの健康の維持・増進に向け、さまざまな施策を展開していきますが、一人ひとりが自分の健康状態を自覚し、「自分の健康は自分で守る」という意識を持ちましょう。

## 2 とともに支えあい、健やかに暮らせるまち

「輝く子どもの育成」は、平成25年度の重点施策のひとつです。安心して子どもを産み、育てられる環境づくりと、将来を担う子どもたちの、たくましく、健やかな成長を願い、施策の充実・拡大を図っていきます。



### 運動大好き元気キッズ事業

	担当課	子ども課	
	事業費	1,286千円	
	財源	補助金	
		借入	
		使用料等	
市		1,286千円	

子どもたちが体を動かすことが好きになる目的として考案された「柳沢運動プログラム」に引き続き取り組み、懸垂力などの基本運動を身につけるとともに、幼児期の全身運動により、抑制力や思いやる気持ちを育みます。また、岡谷の伝統スポーツに触れる機会として、氷上レクリエーション体験やスケート教室を開催します。

### ぼくもわたしもおかやっ子事業

	担当課	子ども課	
	事業費	560千円	
	財源	補助金	
		借入	
		使用料等	68千円
市		492千円	

岡谷市特有の食文化・歴史である、うなぎ、わかさぎなどのふれあい体験を保育の中に取り入れ、実体験の中で郷土の食や文化に親しみます。今年度は、市内公共施設や岡谷の地域資源等を見学する「おかや探検」のツアーを私立保育園まで拡大して実施します。

### 【拡充】病児・病後児保育事業

	担当課	子ども課	
	事業費	8,650千円	
	財源	補助金	5,766千円
		借入	
		使用料等	60千円
		市	2,824千円

病気や病回復期にあって保育が困難な児童を一時的に預かることにより、保護者の子育て、就労等の両立を支援するとともに、児童の健全な育成を推進します。今年度は、市内に就業している保護者の児童を対象に加え支援体制の充実を図ります。

### 【新規】福祉関係4計画策定事業

	担当課	社会福祉課	
	事業費	1,912千円	
	財源	補助金	
		借入	
		使用料等	
		市	1,912千円

乳幼児から高齢者までのすべての市民が、健康でいきいきと安心して暮らしができることをめざして策定している「地域福祉計画」、「障害者福祉計画」、「障害福祉計画」、「高齢者福祉計画」について、平成27年度を初年度とする新たな計画策定に向け、今年度から市民アンケート等の住民意識調査、関係団体等との懇話会を開催し、基礎資料の作成、分析等を実施します。

## 2 とともに支えあい、健やかに暮らせるまち

福祉施策を中心とした社会保障の充実、安全で安心な日常生活を送るうえで欠かせません。地域福祉・障害者福祉・高齢者福祉等の充実に向けた各種事業を積極的に実施し、人にやさしいまちづくりを進めてまいります。



### 【新規】育成医療事業

	担当課	社会福祉課	
	事業費	3,265千円	
	財源	補助金	2,250千円
		借入	
		使用料等	
市		1,015千円	

18歳未満の障害児に対して、身体障害の除去や軽減等の手術等の支給認定及び自立支援医療費の支給事務を行います。

### 【新規】重度障害者入院時 コミュニケーション支援事業

	担当課	社会福祉課	
	事業費	90千円	
	財源	補助金	67千円
		借入	
		使用料等	
市		23千円	

人工呼吸器を使用する重度の障害者は、入院中も医師等とのコミュニケーションを取ることが困難な場合が多いことから、普段から関わりのあるヘルパー等が派遣されるよう支援を行い、入院生活の安全・安心と入院中の介護者の負担軽減を図ります。

### 【新規】看護専門学校整備事業

	担当課	看護専門学校 設立準備室	
	事業費	202,233千円	
	財源	補助金	138,000千円
		借入	47,400千円
		使用料等	
市		16,833千円	

木曾看護専門学校の平成26度末の閉校を控え、准看護師が看護師の資格を取るための受け皿として看護専門学校を整備し、看護師の養成と確保を図ってまいります。今年度は岡谷塩嶺病院の診療管理棟改修工事及び平成26年度の開校に向けた学生受入の準備を行います。

### 【拡充】福祉総合相談事業

	担当課	社会福祉課	
	事業費	7,362千円	
	財源	補助金	
		借入	
		使用料等	
市		7,362千円	

市民の心配ごと相談やひとり親家庭相談のほか、今年度からは「消費生活相談」を新たに加えるなど、相談体制を一元化することにより、複雑・多様化する相談内容に応じたアドバイスや専門相談機関への照会など、きめ細かな相談体制の構築により市民生活の向上を図ります。

### 3 自然環境と暮らしが調和した、安全・安心なまち

大量生産・大量消費を繰り返す社会システムにより、地球温暖化や資源の枯渇、森林の破壊等、地球規模での環境問題が数多く引き起こされ、平成23年3月には、東日本大震災により東北地方を中心に甚大な被害が及ぼされるなど、暮らしを守る取り組みが急務となっています。

岡谷市においても、平成18年に経験した豪雨災害の教訓を活かし、さまざまな防災対策を進めるとともに、日々の暮らしと自然とが調和した、環境にやさしい市民生活を推進し、快適な生活環境と安全で安心して暮らせるまちづくりを進めます。



#### 【新規】小型EV車導入事業

	担当課		財政課	
	事業費		258千円	
	財源	補助金		
		借入		
		使用料等		
市		258千円		

更新を予定している軽自動車に替わり、地球環境にやさしく年間維持費も安価な電気自動車を導入し、二酸化炭素の排出量削減に取り組むとともに、地球温暖化対策の先導的取り組みとして普及啓発に努めます。

#### 地球にやさしい暮らし応援補助金

	担当課		環境課	
	事業費		19,000千円	
	財源	補助金		
		借入		
		使用料等		
市		19,000千円		

自然エネルギーを有効活用するため、住宅への太陽光発電システム及び雨水貯留施設の設置に要する経費に対して補助し、地球温暖化防止や資源の有効活用、環境負担低減といった地球環境保全を推進します。

【太陽光発電システム】

補助額：1kwあたり22千円、限度額：88千円

【雨水貯留施設】

補助額：経費の1/2以内、限度額：15千円

#### 諏訪湖ヒシ除去事業

	担当課		環境課	
	事業費		100千円	
	財源	補助金		
		借入		
		使用料等		
市		100千円		

諏訪湖に繁茂するヒシを除去することにより、諏訪湖の汚濁防止と浄化を推進し、自然環境と暮らしが調和したまちづくりを推進します。

環境保全は、地道な取り組みと日々の積み重ねが大変重要です。岡谷の豊かで恵まれた自然環境を再認識し、未来の子どもたちが安心して暮らせる地球環境を残していきましょう。



### 3 自然環境と暮らしが調和した、安全・安心なまち

#### 自動車騒音常時監視事業

	担当課	環境課	
	事業費	1,260千円	
	財源	補助金	
		借入	
		使用料等	
市	1,260千円		

国により定められた市内6路線の騒音、交通量の測定調査及び面的評価業務を年次計画に基づき実施し、自動車騒音対策を計画的かつ総合的に行うため、騒音状況の監視を行います。

#### 湖周地区ごみ処理施設整備事業

	担当課	環境課	
	事業費	141,814千円	
	財源	補助金	
		借入	
		使用料等	39,259千円
市	102,555千円		

湖周地区ごみ処理施設整備にあたり、今年度は、岡谷市清掃工場の解体工事及び新施設建設に伴う土地の造成工事等に必要な経費を負担し、平成28年度の稼働に向けた事業の推進を図ります。

#### 林業振興事業

	担当課	農林水産課	
	事業費	12,008千円	
	財源	補助金	780千円
		借入	
		使用料等	
市	11,228千円		

民有林の森林整備や保全に対し補助を行い、環境整備を行うとともに、災害や土砂流出防止等による安全な森林づくりを推進します。

【水源の森保全事業】 8,762千円

【林業振興事業】 3,246千円

#### 湖周地区ごみ処理施設関連事業

	担当課	環境課	
	事業費	16,220千円	
	財源	補助金	
		借入	
		使用料等	11,460千円
市	4,760千円		

湖周地区ごみ処理施設整備にあたり、清掃工場周辺に、仮設のごみ預り所を設置し、解体期間中の収集業務に係る体制の整備を図ります。

#### 市有林整備事業

	担当課	農林水産課	
	事業費	6,800千円	
	財源	補助金	1,745千円
		借入	4,400千円
		使用料等	655千円
市			

市有林の枝打ち、除伐等の整備を行うことで、財産の適正な管理と森林の公益的機能の維持増進を図ります。



### 3 自然環境と暮らしが調和した、安全・安心なまち

平成18年7月豪雨災害は、わたしたちの生活に大きなつめ跡を残しました。この教訓を忘れることなく、市民のみなさんをはじめ、地域、関係機関、行政がそれぞれの役割を果たし、安全の確保と安心した生活を送れるよう、事業を展開していきます。



消防救急デジタル無線及び 高機能消防指令センター整備事業			
	担当課		消防課
	事業費		14,291千円
	財源	補助金	
		借入	
		使用料等	
		市	14,291千円
<p>消防・救急無線が平成28年5月をもってデジタル化となることから、諏訪広域管内をデジタル無線網に再構築します。また、諏訪地域消防体制の高度化を図るため、6市町村の災害情報を集約し、出動態勢を一元的に管理するための高機能通信指令センターの整備を、岡谷市新消防庁舎の建設に併せて実施します。</p>			

防犯灯LED化普及促進事業			
	担当課		市民生活課
	事業費		500千円
	財源	補助金	
		借入	
		使用料等	
		市	500千円
<p>犯罪のない安全・安心なまちづくりの推進に向けて、各区が行う防犯灯の設置経費に対する助成を行います。また、平成24年度より実施している防犯灯のLED化に対する加算助成を継続し、地球環境負荷の低減及び温暖化対策、維持管理等の経費削減など、防犯行政の更なる充実を図ります。</p>			

民有林間伐推進事業			
	担当課		農林水産課
	事業費		7,371千円
	財源	補助金	1,782千円
		借入	
		使用料等	
		市	5,589千円
<p>県の「森林づくり推進支援金」を活用し、災害に強い森林づくりや、二酸化炭素の削減など、公益的機能を発揮できる森林整備を推進します。</p>			

住宅耐震診断・耐震改修補助金			
	担当課		都市計画課
	事業費		3,172千円
	財源	補助金	1,984千円
		借入	
		使用料等	
		市	1,188千円
<p>昭和56年以前に建設された個人住宅等の耐震診断及び耐震補強にかかる経費の一部を補助し、安全・安心な暮らしの実現に努めます。</p> <p>【耐震診断事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・木造、非木造</li> </ul> <p>市の委託事業により全額公費負担</p> <p>【耐震改修補助金】</p> <p>診断士による診断の結果、倒壊の恐れなど危険性の高い住宅について補強指導を行い、改修要望のあった住宅に対して助成を行います。</p> <p>補助率：対象工事費の1/2、限度額：300千円</p>			

# 4 生涯を通じて学び、豊かな心を育むまち

少子高齢化や環境問題など、社会を取り巻く環境は、予想をはるかに超えるスピードで変化し、市民のみなさんの日常生活に大きな影響を与えています。このような時代の変化に的確に対応するため、学校、家庭、地域、関係機関などと連携を図り、すべての人が、住み慣れたまちで生きがいのある快適な生活を送ることができるよう、たくましく豊かな人間性や社会性を育む生涯学習を推進します。



【新規】通学路交通安全対策事業				
	担当課	教育総務課 土木課		
	事業費	14,250千円		
	財源	補助金	4,950千円	
		借入	8,000千円	
		使用料等		
		市	1,300千円	
<p>通学路の緊急合同点検に基づき、市道の55箇所について、区画線やガードポスト等の安全対策を実施し、児童生徒の安全確保を図ります。</p>				

【新規】学校施設非構造部材点検事業				
	担当課	教育総務課		
	事業費	6,000千円		
	財源	補助金		
		借入		
		使用料等		
		市	6,000千円	
<p>国の「公立学校施設における天井等落下防止対策等の加速について」に基づき、屋内運動場等の非構造部材の調査を行い、今後の改修の基礎資料とし児童生徒の安全確保と地域の避難所の機能強化を図ります。</p>				

【拡充】子ども総合相談センター事業				
	担当課	教育総務課		
	事業費	17,153千円		
	財源	補助金		
		借入		
		使用料等		
		市	17,153千円	
<p>「子ども総合相談センター」に子ども教育支援相談員を配置し、関係機関との連携を密にするとともに、相談・支援体制の充実を図ることにより、個々の状況に応じた総合的な相談支援を実施します。今年度は、新たに臨床心理士を配置し、より専門的な指導や支援を行います。</p>				

【新規】学童クラブ環境改善事業				
	担当課	生涯学習課		
	事業費	1,477千円		
	財源	補助金	883千円	
		借入		
		使用料等		
		市	594千円	
<p>学童クラブのうち、独立施設である神明小及び小井川小学童クラブの室内にエアコンを設置し、環境の改善を図ります。</p>				



将来を担う子どもたちの心身の発達を促し、知識の習得と豊かな人間性を育むとともに、創造力豊かで、人として自立できる力を身につけていけるよう、学校教育を中心とした教育環境の充実をめめます。

# 4 生涯を通じて学び、豊かな心を育むまち

家庭や地域社会、関係機関などと連携を図りながら、社会参加や交流活動などの機会の充実などにより、子どもの心の自立を支え、多様な人間関係を形成する重要な時期にある青少年の健全育成を推進します。



### 【新規】第2次岡谷市子ども読書活動推進計画策定事業

	担当課		図書館	
	事業費		マンパワー	
	財源	補助金		
		借入		
		使用料等		
市				

平成21年度を初年度とする「子ども読書活動推進計画」が今年度で終了することから、これまでの成果と課題を踏まえ、「第2次岡谷市子ども読書活動推進計画」を策定します。  
計画期間：平成26年度～平成30年度(予定)

### 【新規】生涯学習人材バンク おかやマナビスタッフ活用事業

	担当課		生涯学習課	
	事業費		115千円	
	財源	補助金		
		借入		
		使用料等		
市		115千円		

様々な知識、経験、技能を持つ人材をデータベース化し、講師やボランティアの派遣を望む団体、個人との仲介を行うことで、指導者となる人材の確保とボランティア活動や生涯学習活動の活性化を図ります。

### 公民館整備事業

	担当課		地区公民館	
	事業費		12,000千円	
	財源	補助金		
		借入	10,700千円	
		使用料等		
市		1,300千円		

地区公民館は、高齢世代の生涯学習の場としての利用が多く、また災害時の避難場所となっていることから、トイレのバリアフリー化(段差の解消)及び洋式化を行うことで、利用者の利便性の向上を図ります。

### 【新規】いきいき高齢者スポーツ推進事業

	担当課		スポーツ振興課	
	事業費		マンパワー	
	財源	補助金		
		借入		
		使用料等		
市				

総合型地域スポーツクラブが各区において実施する高齢者向け各種スポーツ教室等について、スポーツ推進委員が各地区に出向きPRを行うとともに、市内全域を対象とした各種スポーツ教室及び交流会等を通じて、平日昼間のスポーツ施設の利用を促進し、高齢者の健康づくり・生きがいづくりを推進します。

# 5 快適に生活できる、都市機能の充実したまち

地域の特性に応じた良好な市街地形成と居住環境の向上、地域の活性化を図るため、都市基盤の整備、住環境の整備を進めるとともに、都市と自然とが調和した、快適で住みやすいまちづくりを推進していきます。



## 都市計画見直し事業

	担当課	都市計画課	
	事業費		7,800千円
	財源	補助金	1,545千円
		借入	
		使用料等	150千円
		市	6,105千円

まちの将来設計である「都市計画マスタープラン」や「道路整備プログラム」等について国勢調査や都市計画基礎調査などを反映するとともに、社会情勢や事業の進捗状況など時代背景にあわせた見直しを、市民と協働により行います。

## 道水路等新設改良事業

	担当課	土木課	
	事業費		359,681千円
	財源	補助金	87,450千円
		借入	212,300千円
		使用料等	
		市	59,931千円

幅員4m以上の生活道路整備を基本に、道路の新設、現道の拡幅、視距改良、交差点改良、道路側溝・水路等排水施設整備、舗装の改修などを実施し、安全で快適な道路環境を構築します。

## 【拡充】住宅リフォーム助成事業

	担当課	都市計画課	
	事業費		20,000千円
	財源	補助金	
		借入	
		使用料等	
		市	20,000千円

住環境の改善や、小規模住宅関連業者に対する支援策として、住宅のリフォームに要する経費を助成します。今年度は、子育て世代の定住促進など制度の充実を図ります。

## 湖畔若宮地区整備事業

	担当課	都市計画課	
	事業費		26,284千円
	財源	補助金	
		借入	8,500千円
		使用料等	
		市	17,784千円

地区の住環境の整備、防災体制の向上及び地域の活性化など、現状に即した市街地整備を実現するため、地元住民との協働により、地区計画による整備を進めます。今年度は地区内の道路築造工事を行います。

# 5 快適に生活できる、都市機能の充実したまち

## 地域幹線道路整備事業

	担当課	都市計画課		
	事業費	32,160千円		
	財源	補助金		
		借入	28,800千円	
		使用料等		
		市	3,360千円	

県が実施する岡谷川岸線拡幅事業と田中線拡幅事業の2街路について、地元負担金を負担し、地域幹線道路の整備を促進します。

### 【岡谷川岸線】

待張川交差点～川岸小学校(400m)

### 【田中線】

湖畔若宮地区(340m)

## 【新規】橋梁長寿命化修繕事業

	担当課	土木課		
	事業費	17,000千円		
	財源	補助金	9,350千円	
		借入	6,800千円	
		使用料等		
		市	850千円	

橋梁長寿命化修繕計画に基づき、老朽化した橋梁の計画的かつ予防的な維持修繕に取り組みます。今年度は橋原橋塗装改修を行います

## 間下東街道線整備事業

	担当課	都市計画課		
	事業費	97,795千円		
	財源	補助金	40,420千円	
		借入	32,400千円	
		使用料等		
		市	24,975千円	

平成27年度の新病院開院に向け、市役所西側の間下東街道線の整備を行い、周辺道路の交通渋滞の解消と、歩行者の安全確保を図ります。

## 都市公園施設更新等事業

	担当課	土木課		
	事業費	20,000千円		
	財源	補助金	10,000千円	
		借入	9,000千円	
		使用料等		
		市	1,000千円	

公園長寿命化計画に基づき、都市公園施設の更新等の整備を行い、市民の身近な憩いの場としてさらなる充実を図ります。今年度は、鳥居平やまびこ公園の水芭蕉園木道の改修、バリアフリー化と間下堤公園の池の改修を行います。



道路などの交通網の整備は、普段の生活ばかりでなく、地域経済や地域間交流を支える重要な社会基盤です。市民のみなさんの要望も伺いながら、生活道路を含めた、きめ細かな整備を進めていきます。

# 6 総合計画の推進に向けて

平成25年度は、第4次岡谷市総合計画の5年目であり、前期基本計画の最終年を迎えることから、前期基本計画に掲げた目標達成に向け実施してきた施策の成果が求められる時期となってきます。前期基本計画に掲げた目標の達成に向け、引き続きまちの熟度を高めながら「岡谷の未来を展望する年」として、「みんなが元気に輝く たくましいまち岡谷」の実現を目指し、これまでに掲げてきた事業のほかに、次のような事業も展開し、総合計画の着実な推進を図ります。



## 【新規】第4次岡谷市総合計画 後期基本計画策定事業

	担当課	企画課	
	事業費		1,935千円
	財源	補助金	
		借入	
		使用料等	
市		1,935千円	

平成21年度を初年度とする「第4次岡谷市総合計画前期基本計画」が、今年度で計画期間終了となることから、基本構想を継承発展させることを基本としつつ、社会経済情勢の変化とこれまでの取り組みの状況や課題を踏まえ、将来都市像の実現に向け後期基本計画の策定を行います。

## 【新規】第5次岡谷市 男女共同参画計画策定事業

	担当課	企画課	
	事業費		165千円
	財源	補助金	
		借入	
		使用料等	
市		165千円	

平成22年度を初年度とする「第4次岡谷市男女共同参画計画」が平成26年度で計画期間終了となることから、市民意識調査を行うほか、「岡谷市男女共同参画計画策定検討委員会」を立ち上げ、多くの市民の積極的な参画により、社会や家族等の状況の変化に対応させていくとともに、国等の計画を勘案しながら、平成27年度の計画スタートに向けて事業を推進します。

## 【新規】指定管理モニタリング制度 導入事業

	担当課	企画課	
	事業費		53千円
	財源	補助金	
		借入	
		使用料等	
市		53千円	

指定管理による施設の管理運営状況や提供されたサービスの内容及び市が実施した実地検査や評価全般について、指定管理者選定等審議会による検証等を行うことで、指定管理者制度導入の効果を最大限に発揮させるとともに、施設の利用促進による収入増、サービスの向上、効率的な管理による経費削減などを図ります。

## 【新規】統合型GIS構築管理事業

	担当課	GIS整備室	
	事業費		2,752千円
	財源	補助金	
		借入	
		使用料等	
市		2,752千円	

新たに「GIS整備室」を設置し、GISデータの整備、更新、行政内部の情報共有による業務の効率化と高度化、並びに情報の充実による市民サービスの向上を図ります。

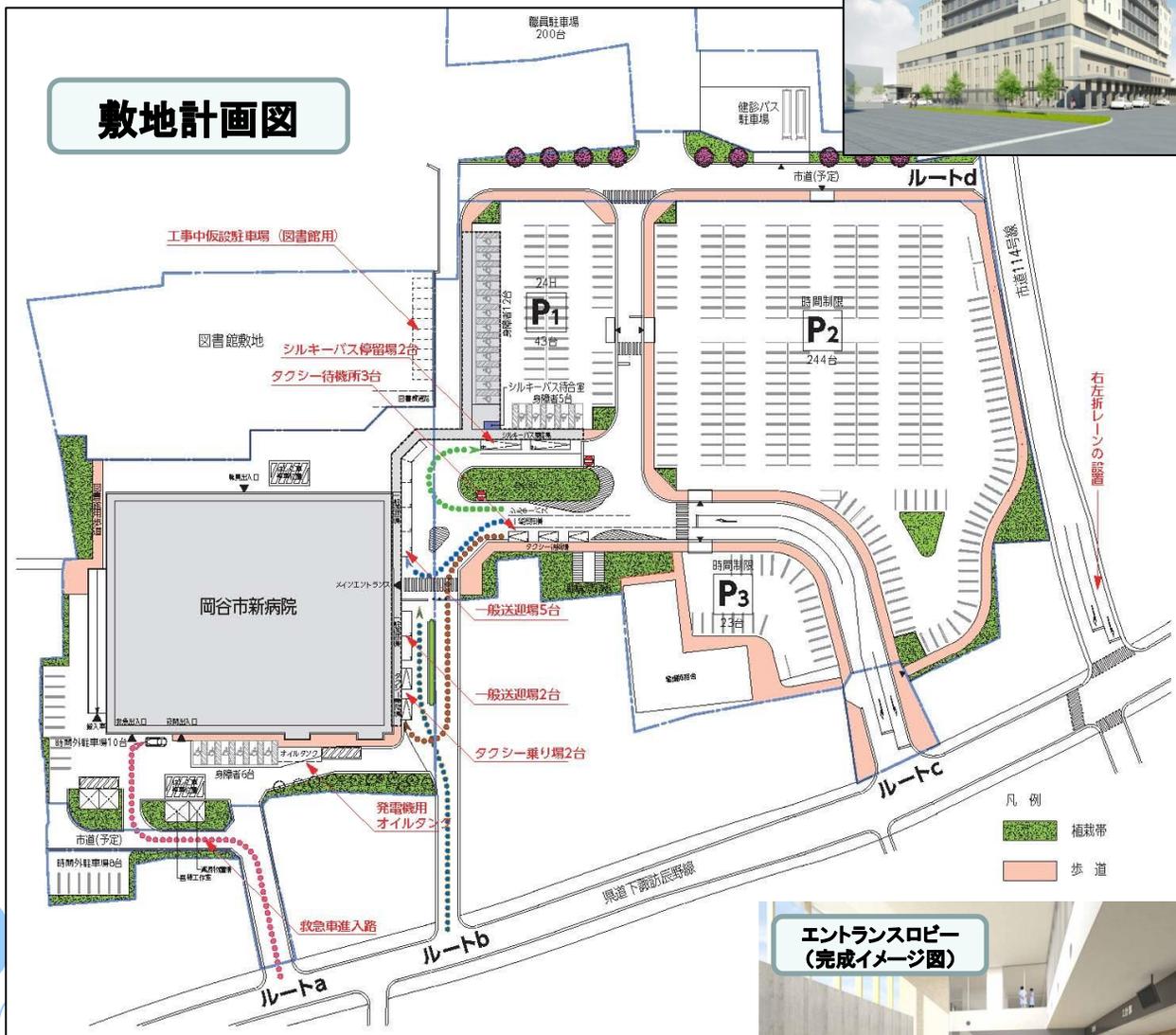
# ～新病院建設に向けて～

岡谷市の重要施策のひとつである新病院建設事業の取組みとして、今年度は、昨年度策定した「実施設計」に基づき、地下1階から地上2階までの本体工事を進める予定です。

市民のみなさんの生命と健康、地域医療を守るため、平成27年度の開院を目標に、快適な療養環境と働きやすい施設環境を兼ね備えた魅力ある病院づくりに取り組んでまいります。



## 敷地計画図





# 「岡谷市」のあれこれ（岡谷市の基礎知識）

## Q 岡谷市っていつから市になったの？

A. 岡谷市制が施行されたのは、昭和11年4月1日です。

岡谷市の前身である平野村の当時の人口は、約54,000人で、日本最大の村でした。また、のちに合併する湊、川岸、長地村を合わせると約76,600人になりました。ちなみに岡谷市は、長野県内において、長野市、松本市、上田市、について4番目に市制が施行されています。

いまいごろう

なお、岡谷市の初代の市長は、「今井梧楼」さんで私で8代目となります。



## Q 岡谷市の面積はどれくらい？

A. 岡谷市の面積は85.19km<sup>2</sup>です。

長野県全77市町村において、面積ランキング1位は、松本市(978.77km<sup>2</sup>)で岡谷市は48位となっています。ちなみに岡谷市は、長野県19市の中で最も面積が小さい市となっています。

また、岡谷市の標高は、市役所で779.2mです。なお、一番低いところは、諏訪湖で759.3m、一番高いところで鉢伏山頂で1,928.5mとなっており、標高差はなんと1,169.2mもあります。

## Q 岡谷市の姉妹都市はどこですか？

A. 岡谷市の姉妹都市は、群馬県富岡市、岡山県玉野市、静岡県東伊豆町、アメリカ合衆国マウント・プレザント市になります。

<提携年月日>

群馬県富岡市 (S47.10.15)

岡山県玉野市 (S55.10.1)

静岡県東伊豆町 (S60.3.2)

マウント・プレザント市 (S40.6.14)



# ～岡谷市土地開発公社の抜本的改革について～

岡谷市では、昭和56年に設立した「岡谷市土地開発公社」について、公社の現状や債務の状況、保有地の処分見込みと市の関わり方などから、公社が実施している公有地先行取得業務(1号業務)を廃止し、これに伴い一般会計が行う公社の債務整理に「第三セクター等改革推進債」を活用することとしました。

これまで公社が抱えていた実質的な債務について、市が設立団体の立場から整理を行うことで、負債を先送りすることなく、将来負担の軽減を進めてまいります。

なお、土地造成事業(2号業務)については当面継続し、今後の産業振興施策等の充実に向け、柔軟に対応してまいります。



## 公社所有地(1号用地)の見込み(H25.3末現在)

### 1号用地

(単位:千円)

用地名	H24末 保有面積	取得目的	H25末見込			三セク債 対象見込額	今後の予定
			簿価	評価額	差額		
岡谷駅南用地	9,495.08	都市計画駐車場 駅南公共施設用地	1,558,000	560,000	▲ 998,000	1,558,000	民間事業者へ売却 有効活用の検討
中央町三丁目敷地	514.93	公共事業代替地	40,000	30,000	▲ 10,000	40,000	民間へ売却
塚間横河線用地	944.07	都市計画道路 東中央通線用地	49,700	50,000	300	49,700	道路敷地
中央町一丁目敷地	7,296.92	都市計画道路 防災公園用地	675,000	400,000	▲ 275,000	675,000	当面は周辺施設の駐車場 場として活用
加茂町一丁目敷地	4,412.21	消防庁舎用地	0				
広畑遺跡敷地	6,913.35	史跡公園用地	53,900				
<b>計</b>	<b>29,576.56</b>		<b>2,376,600</b>	<b>1,040,000</b>	<b>▲ 1,282,700</b>	<b>2,322,700</b>	

区分	H25末見込			三セク債 対象見込額
	残高	評価額	差額	
湯殿山工業団地損失補てん補助金	171,400			171,400

区分	H25末見込			三セク債 対象見込額
	簿価+補助金残高	評価額	差額	
<b>合計</b>	<b>2,548,000</b>	<b>1,040,000</b>	<b>▲ 1,282,700</b>	<b>2,494,100</b>

## 財政指標と起債(借金)残高の見込み(H25.3末現在)

### ・実質公債費比率の推計

(%)

区分	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33
実質公債費比率	11.8	12.1	13.6	14.8	15.9	17.0	17.5	17.9	17.9	17.9

※早期健全化基準:25.0%、財政再生基準:35.0%

### ・将来負担比率の推計

(%)

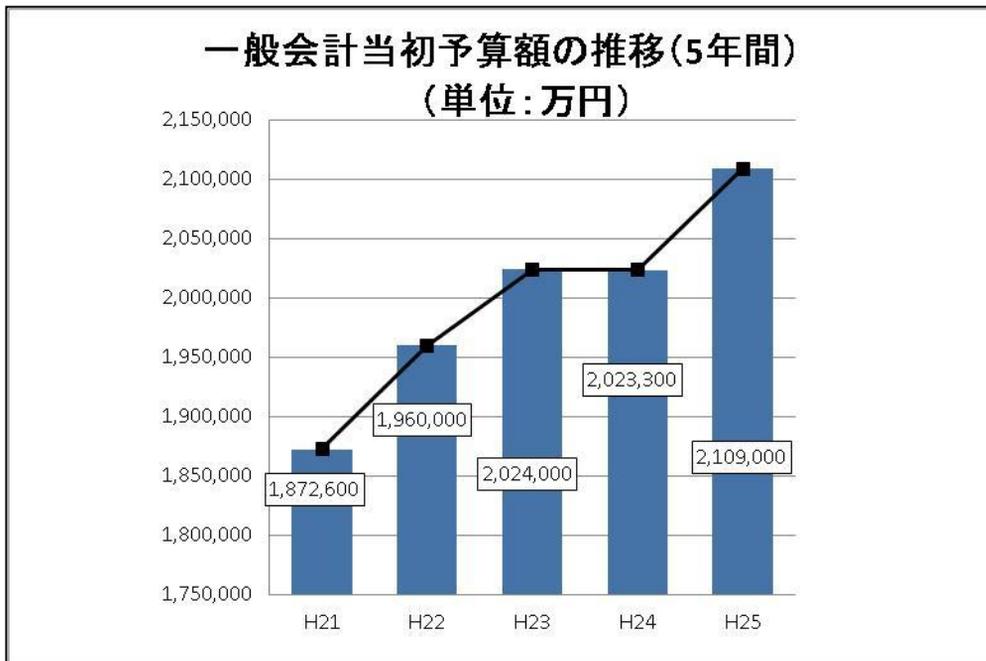
区分	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33
将来負担比率	111.0	128.7	147.7	168.8	161.4	152.0	139.2	125.4	114.4	101.5

※早期健全化基準:350.0%

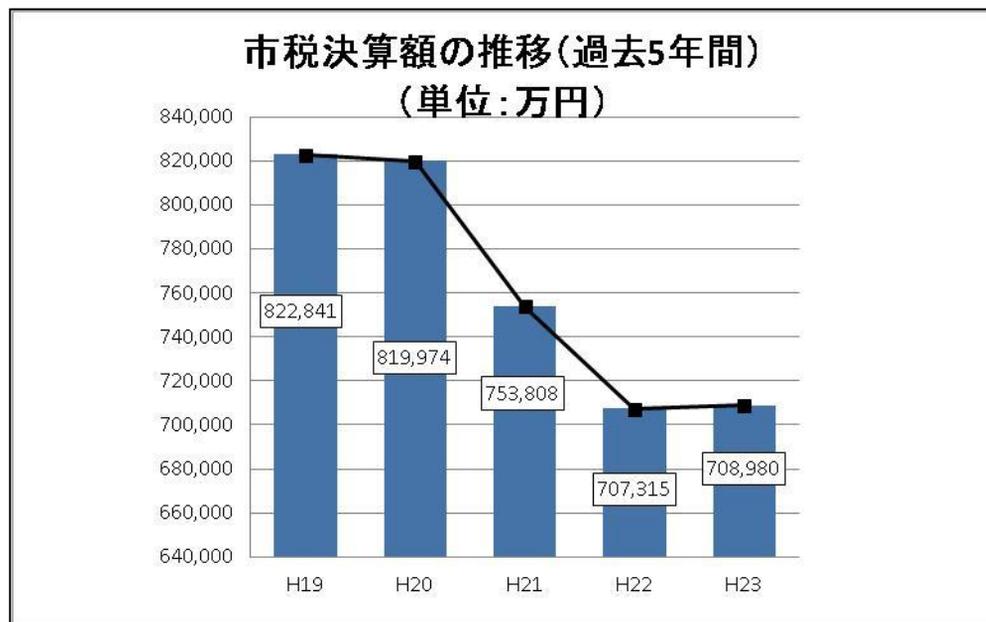
### ・起債現在高の見込

(千円)

区分	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33
合計	38,683,265	41,549,106	46,516,511	45,720,242	43,771,138	41,825,956	39,888,950	37,920,006	36,168,193	34,038,326
一般・特別会計	22,248,005	24,647,292	24,736,761	24,874,584	23,942,371	22,975,054	21,969,953	20,980,936	20,071,581	19,170,127
企業会計	16,435,260	16,901,814	21,779,750	20,845,658	19,828,767	18,850,902	17,918,997	16,939,070	16,096,612	14,868,199



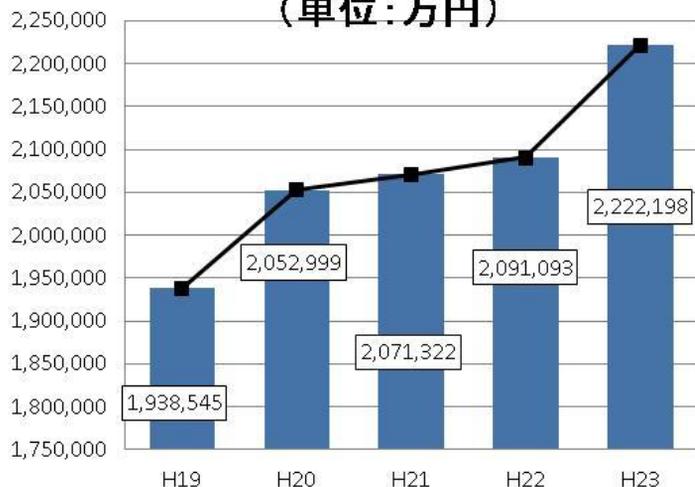
平成25年度の一般会計当初予算は、210億9,000万円となり、平成24年度に引き続き、200億円を超える予算となりました。これは、新病院建設事業のほか、新消防庁舎建設事業、湖周行政事務組合が実施する湖周地区ごみ処理施設整備事業などの投資的事業において、前年度を上回る事業費となったことによるものです。



市民のみなさんや事業所などから納められた市税収入の推移です。平成19年度までは、景気の回復や三位一体の改革から、市税収入も伸びを見せていましたが、平成20年度のリーマンショックの影響により景気は大きく低迷し、その結果、市税収入も大きく落ち込むこととなりました。

### 一般会計歳入決算額の推移(過去5年間)

(単位:万円)



### 一般会計歳出決算額の推移(過去5年間)

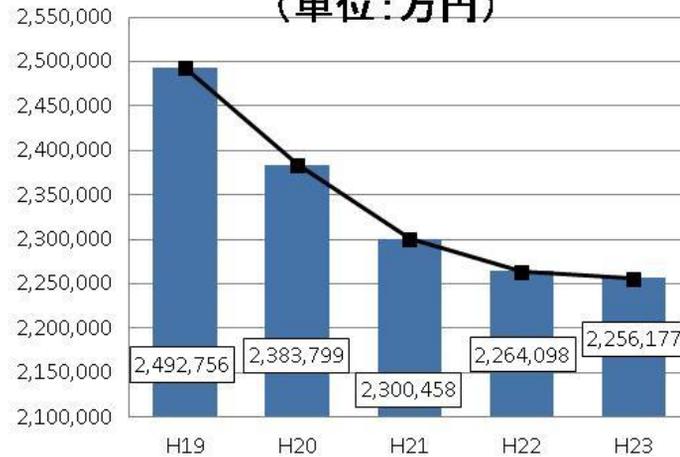
(単位:万円)



その年度の市の収入である歳入と、支出である歳出に分けて計画を立てたものが「予算」ですが、年度が終わったあとに、その年度途中の補正予算を含め、どのような収入があって、どのようなことにどのくらいのお金が使われたかを結果として示すものが「決算」です。

平成22・23年度は、国・県等の補助制度を有効に活用し、積極的な事業を展開するとともに、経済・雇用対策などを実施した結果、歳入歳出ともに200億円を超える決算となりました。

### 市債残高の推移(過去5年間) (単位:万円)



市の借金である市債の残高の推移です。

公共施設の建設や都市計画道路の築造など大型事業の実施により、平成16年度までは増加してきましたが、キャップ制(元金の返済以上の借入れは行わない)の徹底により、残高は着実に減っています。今後も将来負担の軽減が図られるようさらに努めてまいります。

### 基金残高の推移(過去5年間) (単位:万円)

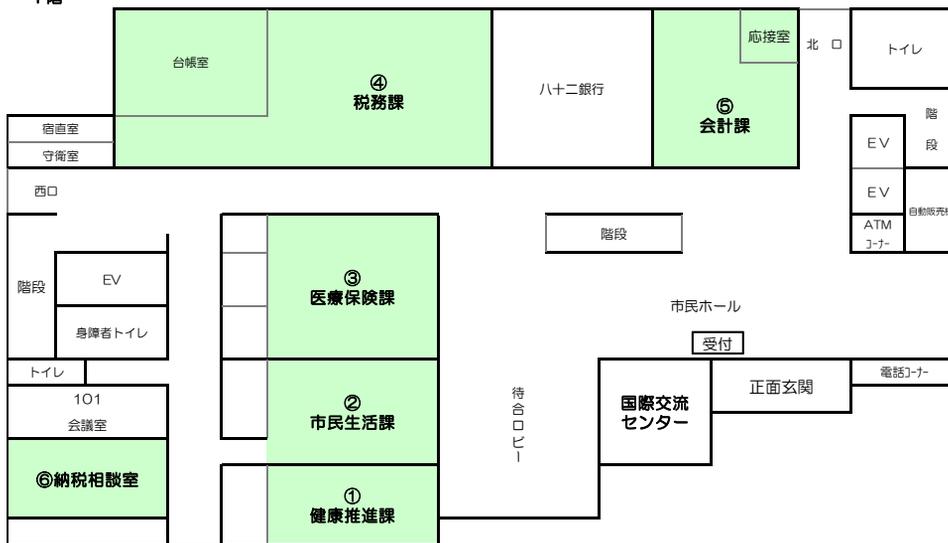


市の貯金である基金の残高の推移です。

大型事業の実施のほか、平成18年度の災害対応などに要する財源不足を補うために取崩しを行ってきました。近年は、景気の低迷などの影響に対応するため、取崩しを行った結果、残高が減少し続けています。今後は、基金に頼らない財政構造への転換を図るとともに、基金の積み増しを行ってまいりたいと考えています。

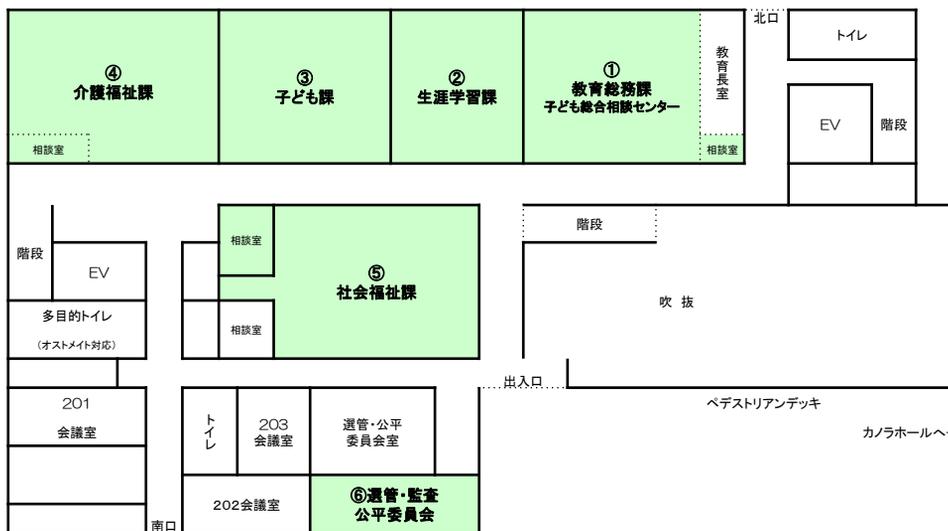
# 組織・窓口のご案内

## 1階



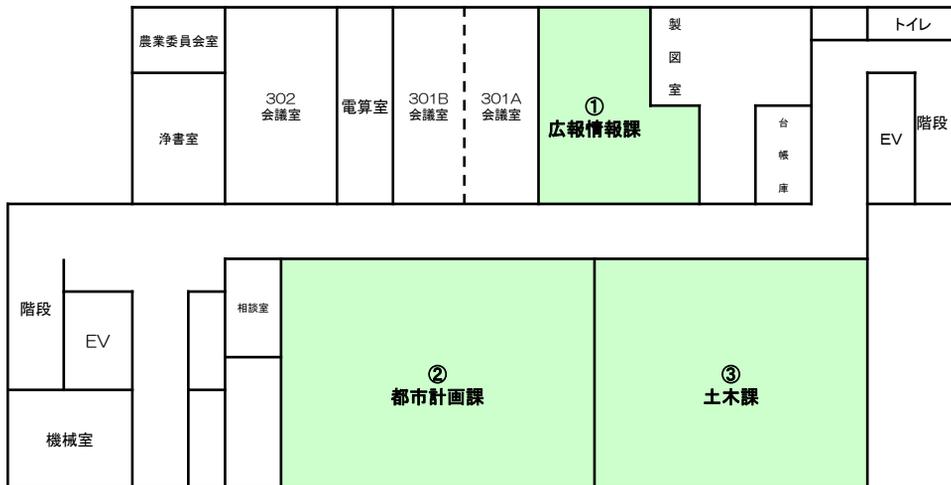
- |        |                                 |
|--------|---------------------------------|
| ①健康推進課 | 健康の増進、感染症予防、健康教育・健康相談、母子保健指導ほか  |
| ②市民生活課 | 住民登録、戸籍、印鑑登録等の受付、交通安全対策、消費者行政ほか |
| ③医療保険課 | 国民健康保険事業、後期高齢者医療事業、福祉医療費の支給ほか   |
| ④税務課   | 市民税・軽自動車税、固定資産税等の賦課・徴収、税の証明ほか   |
| ⑤会計課   | 公金の出納・管理、決算の調整ほか                |
| ⑥納税相談室 | 納税に関する相談ほか                      |

## 2階



- |             |                                  |
|-------------|----------------------------------|
| ①教育総務課      | 教育委員会の施策の企画・調整、小中学校の管理運営、施設整備ほか  |
| ②生涯学習課      | 生涯学習の推進、社会教育の振興、学童クラブの管理運営ほか     |
| ③子ども課       | 子ども手当、家庭児童相談、保育所の運営等、幼稚園に関することほか |
| ④介護福祉課      | 介護保険の申請受付、訪問調査、介護予防ケアマネジメントほか    |
| ⑤社会福祉課      | 社会福祉対策、障害福祉、生活保護、児童扶養手当、諏訪湖ハイツほか |
| ⑥選管・監査公平委員会 | 選挙、市の財務監査、職員に対する不利益処分の審査ほか       |

3 階



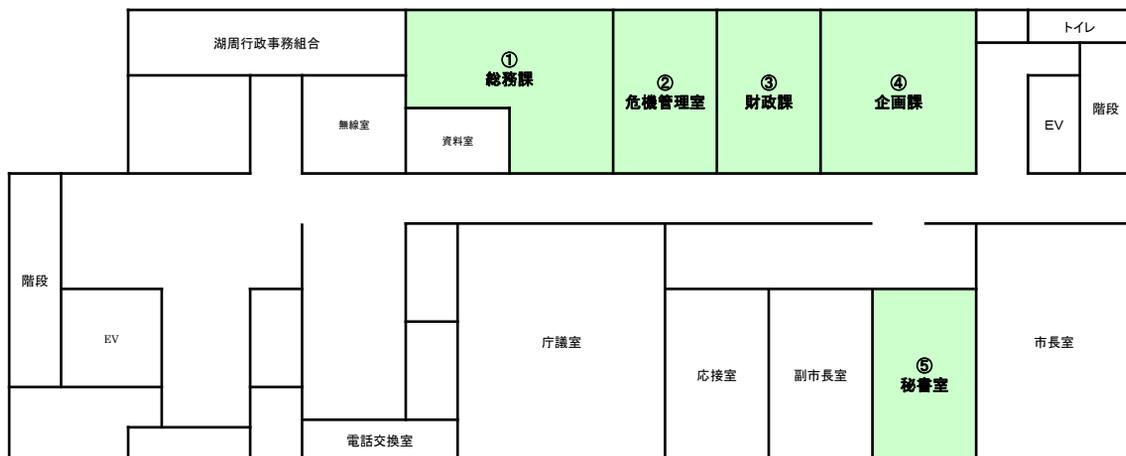
- ① 広報情報課 広報おかやの発行、シルキーチャンネル、区長会、統計調査ほか
- ② 都市計画課 都市計画の策定・決定、都市計画街路事業、市営住宅管理ほか
- ③ 土木課 道路、水路等の新設・改良、維持・補修工事、その他除雪業務ほか

4 階



- ① 農林水産課 農林業・水産業の振興、農林業の基盤整備、市有林及び分収林事業ほか
- ② 商業観光課 商業・サービス業の支援、市民バスの運行、観光宣伝の強化ほか
- ③ 水道課 水道事業、下水道事業、温泉事業の運営ほか
- ④ ブランド推進室 「岡谷ブランド」創出に向けた企画立案、事業展開ほか

5 階



- ① 総務課 市役所庁舎の管理、職員の人事・給与、職員研修に関する業務ほか
- ② 危機管理室 防災及び災害対策の総合連絡調整ほか
- ③ 財政課 予算の編成・執行管理、建設工事等の入札、財産管理ほか
- ④ 企画課 総合計画、主要事業の企画・調整、新病院建設、広域行政、行政改革ほか
- ⑤ 秘書室 秘書・渉外業務、褒章、表彰、姉妹都市交流に関する業務ほか

7階



- ⑦ 議会事務局 議会の本会議や各種委員会の運営、会議録の作成等議会に関する業務ほか

## その他の出先機関

支所	<p>●湊・川岸・長地に各支所を設け、戸籍・住民票・印鑑証明などの諸証明書の発行、市税や上下水道料金等の収納事務などの業務を行っています。福祉タクシー利用券の販売、温泉メタルの販売、長野県交通災害共済加入の受付も行っておりますのでお気軽にお越しください。</p> <p>営業時間：午前8：30から午後5：15 休日：土曜・日曜・祝日・年末年始（12月29日から1月3日まで）</p>
消防課	<p>●火災予防の推進、消防団の充実や防火・防災協力団体の育成、消防水利、消防施設、消防体制の充実強化に関する業務を行っています。</p> <p>●地域を守る消防団員を随時募集しています。お問い合わせは消防課まで。</p>
岡谷駅前出張所	<p>●戸籍・住民票・印鑑証明などの証明書の発行、印鑑登録、戸籍届書の預かり、埋火葬の許可、市税等の収納、福祉タクシー利用券の販売、長野県交通災害共済加入の受付などの業務を行っています。</p> <p>お気軽にお越しください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・営業時間 午前10時から午後7時まで ※6月以降は、土日祝祭日が午前10時から午後5時までとなります。</li> <li>・定休日 毎月第3火曜日 ※6月以降は、<u>毎週火曜日</u> 年末年始（12月29日から1月3日まで）</li> </ul>
環境課	<p>●「鳥居平やまびこ公園」の近くの岡谷市清掃工場内に事務所があります。清掃事業や燃えるごみ・燃えないごみの収集に関すること、廃棄物の資源化、公害、自然保護に関すること、清掃工場や樋沢一般廃棄物最終処分場の運転管理、湖周地区ごみ処理施設整備事業に関する業務を行っています。</p> <p>●環境課ではごみの分け方がわからない等のご質問にお答えしています。なお、団体、サークルなどで勉強をしたい場合は、ご連絡いただければお伺いし、ご説明いたします。お気軽にお問い合わせください。</p>
工業振興課 産業振興戦略室	<p>●工業の振興を担当する「工業支援担当」と雇用対策や人材活用の支援を担当する「雇用対策・人材活用担当」により構成されており、中小企業の技術振興対策、産学官連携の推進、中小企業金融対策、受注機会の確保対策、雇用促進対策、勤労者対策等の業務を行っています。</p> <p>●産業振興の計画、工業等の活性化・高度化・近代化支援や企業誘致を行っています。</p> <p>●テクノプラザおかや 工業振興の拠点施設として、各種相談業務等を行っています。</p> <p>開館時間 平日：午前9：00～午後9：30（7月からは午前8：30～） 土日：午前9：00～午後5：30（7月からは午前8：30～） 休館日 国民の休日及び年末年始（12月29日から1月3日まで）</p>
スポーツ振興課	<p>●生涯を通じて学び、豊かな心を育むまちの実現に向けて、スポーツの普及や指導に関すること、各種スポーツ大会の計画や運営、市民の体力づくりに関する業務を行っています。</p> <p>●関係施設 市民総合体育館、庭球場、水泳プール、市営岡谷球場、川岸スポーツ広場、湖畔広場、今井西広場、やまびこ国際スケートセンター</p>

## その他の出先機関

<p>市立岡谷図書館</p>	<p>●図書及び視聴覚等の資料を収集、整備、保存して、幼児から成人に至るまで広く市民の利用に供し、その文化、教養、娯楽、調査研究、情報等の要求に資するとともに、諏訪地域図書館情報ネットワークシステムを活用する等、他機関との連携を密にしながら、市民の生涯学習の拠点としての図書館サービスの向上に努めています。</p> <p>開館時間：午前10：00～午後7：00                  休館日：毎週月曜日、国民の祝日の翌日、毎月最終の金曜日、                  年末年始（12月29日から1月3日まで）、蔵書整理期間</p>
<p>蚕糸博物館 美術考古館</p>	<p>●市立岡谷蚕糸博物館（昭和39年開館）・岡谷美術考古館（昭和45年開館）は、新病院建設に伴う移転のため、平成24年6月1日より休館させていただきます。ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解いただきますよう、お願い申し上げます。</p> <p>なお、当館は市立岡谷蚕糸博物館・市立岡谷美術考古館それぞれに分かれ、新施設へ移転いたします。新施設でのオープンの時期等につきましては、館及び岡谷市ホームページ、広報おかや、新聞等でお知らせしてまいります。</p> <p>また、休館中にお問い合わせ等がございましたら、                  電話 0266-22-5854（事務所ラオカヤ1階）  <a href="http://www.okaya-museum.jp/">http://www.okaya-museum.jp/</a>                  または                  電話 0266-23-4811（岡谷市役所代表）までご連絡ください。</p>
<p>公民館</p>	<p>●主に青少年及び成人に対して行われる体育及びレクリエーション活動などの組織的な教育活動の場として、湊、川岸、長地に公民館を設置しています。</p> <p>開館時間：平日 午前8：30～午後9：30                  土日 午前8：30～午後5：00                  休館日：国民の祝日及び年末年始（12月29日から1月3日まで）</p>
<p>生涯学習活動 センター</p>	<p>●生涯学習館（カルチャーセンター）                  【開館時間】午前9：00～午後9：30まで                  【休館日】毎月第2火曜日及び年末年始（12月29日から1月3日まで）</p> <p>●子育て支援館（こどものくに）                  【ご利用いただける方】                  0歳～3歳を中心とした子どもとその保護者、子育て中の方。                  【ご利用いただくための料金】                  年に1回の利用者登録時に200円。登録後は無料でご利用いただけます。                  【開館時間】午前9：30～午後5：30                  【休館日】毎月第2火曜日及び年末年始（12月29日から1月3日まで）</p>

岡谷市関係施設一覧表

名称	電話番号	住所	名称	電話番号	住所
岡谷市役所	23-4811	幸町8-1	小口保育園	22-2489	銀座1-4-18
湊支所・公民館	22-2300	湊3-8-6	今井保育園	22-2935	長地6189-1
川岸支所・公民館	23-2200	川岸中3-1-29	あやめ保育園	22-2680	湖畔1-10-3
長地支所・公民館	27-8080	長地柴宮2-15-26	川岸保育園	22-3829	川岸中2-7-14
岡谷駅前出張所	21-7110	中央町1-1-1	夏明保育園	22-3861	川岸西1-18-16
消防署	22-0119	幸町8-1	成田保育園	22-2464	成田町2-10-6
岡谷市民病院	23-8000	本町4-11-33	みなと保育園	22-3566	湊3-6-50
清掃工場(環境課)	22-7040	4769-14	長地保育園	27-4194	長地鎮1-7-29
湖北火葬場「湖風苑」	22-2014	長地片間町1-5-28	若草保育園	22-4038	加茂町3-8-28
内山霊園	22-2272	4769-205	西堀保育園	22-7670	堀ノ内1-6-4
勤労青少年ホーム	23-2201	田中町3-7-28	東堀保育園	27-9366	長地御所2-3-1
勤労会館			神明保育園	22-4555	神明町4-4-11
塩嶺閣	22-3724	1723-79	横川保育園	28-1180	長地出早3-4-16
図書館	22-2031	本町4-1-39	つるみね保育園	22-2911	川岸上3-14-13
蚕糸博物館	22-5854	※現在休館中 事務所ラオカヤ1階	神明小学校	22-2243	神明町1-9-40
美術考古館			岡谷小学校	22-2210	山手町2-1-1
旧林家住宅	22-2330	御倉町2-20	小井川小学校	22-2234	東銀座1-1-4
旧渡辺家住宅	26-7545	長地柴宮3-8-40	田中小学校	22-2425	田中町3-5-17
塩嶺野外活動センター	23-8028	10016-1	湊小学校	22-2728	湊3-6-1
市民総合体育館(スポーツ振興課・水泳プール・庭球場)			川岸小学校	22-2663	川岸中1-1-2
	22-8800	南宮3-2-1	長地小学校	27-8792	長地源1-1-3
市営球場	22-2893	神明町1-1-1	上の原小学校	28-1187	長地出早2-6-1
鳥居平やまびこ公園	22-6313	4769-14	岡谷北部中学校	22-3203	赤羽2-1-24
ローラースケート	23-9451		岡谷南部中学校	22-3243	湊2-1-8
やまびこ国際スケートセンター	24-5210		岡谷東部中学校	27-8644	長地柴宮1-9-13
駅前自家用車整理場	22-1013	本町1-2	岡谷西部中学校	22-3461	川岸中1-1-1
カノラホール	24-1300	幸町8-1	生涯学習活動センター		中央町1-11-1
ロマネット	27-6080	長地権現町4-1-24	子育て支援館こどものくに	24-8403	
イルフ童画館	24-3319	中央町2-2-1	生涯学習館	24-8404	
テクノプラザおかや	21-7000	本町1-1-1	まゆみ園	22-1307	郷田2-1-55
おかや総合福祉センター (諏訪湖ハイツ)	24-2290	長地権現町4-11-50	湖北衛生センター	41-2322	辰野町大字辰野2520



作成：岡谷市総務部財政課

ご意見等ありましたら、お寄せください。

電話 0266-23-4811

FAX 0266-24-0689

E-mail [zaisei@city.okaya.lg.jp](mailto:zaisei@city.okaya.lg.jp)